

レジデンス便り 第244号

発行：レジデンス日進家族会

家族会定例会がありました

7月1日（水）にレジデンス日進・上ノ山ホーム家族会がおこなわれました。今回も30名を超える参加者があり、毎回ですが、出席率の高さに驚かされます。出席率はレジデンス日進・上ノ山ホームへの関心の高さの表れだと思い、感謝の気持ちと同時に責任を感じます。



レジデンス便り 242号で高橋進之亮さんの訃報をお伝えしましたが、これまでどおり家族会とつながっていたいというお母様の思いと、これまでの知識と経験をこれからも伝えてほしいという家族会の気持ち、お母様には相談役として家族会に関わっていただくという形になりました。

当日は、早速、最近のお母様の心境についてお話していただきました。



後半は、ユニットごとに分かれて「ご自身の体調」

「送り迎え等の問題」「家庭での帰省時の様子」について話し合われました。各ユニットの進行がスムーズだったこともあり、偏りなく皆さんお話しされていたように思います。

事業所からは、利用者の病気の件、新たなイベント企画、重度加算の取得について、地域移行等意向確認について、はるまつりのお礼とあきまつりのお話のお話をさせていただきました。

マチテラスでハッピーバースデー

お誕生日に日進の道の駅（マチテラス日進）でランチする企画が新たにスタートしました。これまでに5月生まれと6月生まれの利用者がお昼ご飯を食べに出かけています。

昨年度は、少人数のグループで午後から東山動物園に出かけて、おやつタイムを楽しんでいただきましたが、今年度は地元の資源を有効活用しようということで始まりました。



流しそうめんをしました

梅雨半ばのこの時季、雨が心配されますが、7月7日の七夕の日には毎年『流しそうめん』を楽しんでもらっています。



前日の雨が朝まで残っていましたが、お昼までには上がって、外でおこなうことができました。



敷地内の竹の木を切るところから始まり、半分に割って、節を削り、脚立を使ってセットします。ここまですべて係りの職員の手作りです。



上ノ山の畑で利用者とその家族の方が育ててくれた「しその葉」や「きゅうり」「なす」も使わせて

いただきました。



レジデンス日進の利用者は昼食時に、上ノ山ホームの利用者は日中の事業所から戻った午後4時過ぎから食べてもらっています。

今回も結構な量のそうめんが用意されていましたが、数年前に比べると食べる量が減ってきているような印象を持ちました。

少し飽きてきた？ それとも高齢化の影響？



レジデンス日進では、そうめんを食べたあとに七夕らしく短冊を飾りました。皆さん、いろいろと書かれていましたので、短冊の願い事が、ぜひ叶ってほしいです・・・

つばめの子育て

今年は玄関前に2箇所、地下に1箇所でつばめの子育てが始まりました。「つばめのすをまもります」の隊長が、今回もつばめのトイレを作ってくれています。(2回ほど交換されています)

以前、巣を壊されてしまったことがあったので、外敵から子育てを見守っています。